

# 政策シート

(政策名) ICTを活用した魅力あふれる農業への変革

(予算費目名) 農業政策推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

## ◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

### ◇政策の概要

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。  
また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

### ◇関連するSDGsのゴール

②飢餓	⑧成長・雇用	⑨イノベーション	⑫生産・消費						
-----	--------	----------	--------	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	4,903	30,701				
決算	4,843					
人件費(A)	4,900	11,200				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	9,743	41,901				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
スマート農業の実装に向けた進捗率	%	目標	17.5	20	30	40	90	100
		実績	17.5					
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率	%	目標	5	13	20	60	100	
		実績	10					
スマート農業の普及率	%	目標		0.9	1.8	2.7		
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。  
また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<p>スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。</p> <p>また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課であることが認められ、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを事業を推進する課内で共有した。</p>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	もうかる農業推進事業	○	○			41,901	30,701	1.6			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						41,901	30,701	1.6			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) もうかる農業推進事業

### ◇事業目的・事業対象

- ・高効率で高収益なスマート農業の普及・拡大を図る。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現を目指す。

### ◇事業の概要

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた地元調整を進めていく。
- ・新清掃工場から発生する余熱などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の公募により、事業者選定を進めていく。
- ・先進的栽培技術設備の導入にあたり、認定農業者を対象とした補助金を交付する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	—	一般会計	自治事務(その他)		○		○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	4,903	30,701				
	決算	4,843					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	4,843	30,701				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		4,900	11,200				
人工	正規	0.7	1.6				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓	○ 2.1、2.4	⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	○ 12.2
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用	○ 8.3、8.9	⑰実施手段	
⑨イノベーション	○ 9.1		

#### ・事業とゴールの関連性

高効率で高収益なスマート農業が実装され、拡大・拡散が図られたことにより安定的な農産物が栽培され「食料安全」が保たれる。また、農業園場が拡散されることにより「新たな雇用」が生まれる。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
スマート農業の実装に向けた進捗率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	2.5	17.5	20	30	40	90	100
実績値	2.5	17.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		5	12.5	20	60	100	
実績値		10					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
スマート農業の普及率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値			0.9	1.8	2.7		
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
スマート農業推進事業費補助金 実施事業件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値			5	15	25	25	25
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・次世代施設園芸団地の候補地における地元説明会の実施と、農地所有者を対象とした農地意向アンケート調査を実施した。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現に向け、先行事例や最新の動向等の情報収集を行い、実現可能性の調査を進めた。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを廃棄物処理課と共有した。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを廃棄物処理課と共有した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた地元調整を実施していく。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、事業者選定に取り組む。